SHARP

タッチディスプレイリンク バージョン 1.0

形名　PN-SL01

取扱説明書

もくじ

はじめにお読みください

タッチディスプレイリンクは、シャープ製インフォメーションディスプレイに接続されているコンピューターと、タブレット端末とをWi-Fi経由で通信し、ファイルの送受信や画面の共有、タブレット端末によるインフォメーションディスプレイの画面操作を行うためのソフトウェアです。

- タブレット端末でドラッグなどの操作でコンピューターを操作することができます。
- タブレット端末とコンピューターの間でファイルを送受信することができます。
- 当社製ペンソフトをお使いの場合、インフォメーションディスプレイに表示されているペンソフト画面をタブレット端末で見ることができます。
  また、ペンソフトで手書きした内容をタブレット端末に送信することができます。

■ お願い

- 本ソフトウェアは厳重な品質管理と製品検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店までご連絡ください。
- お客様もしくは第三者が本ソフトウェアの使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- 本取扱説明書および本ソフトウェアの内容の全部および一部を、当社に無断で転記、あるいは複製することはお断りします。
- 本取扱説明書および本ソフトウェアは、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本ソフトウェアで扱うことのできるファイルの名前と文字数はWindows, Android, iOSの各仕様に準拠しています。

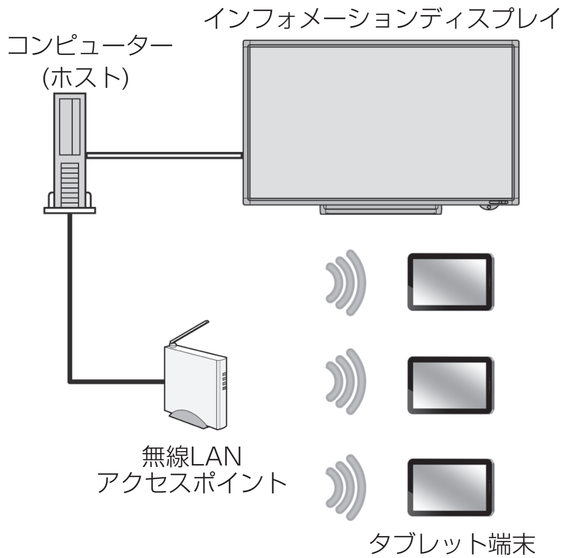
■ 表記について

- キーを押す操作は、押すキーを「【 】」で表記しています。
  例:【ホーム】キー、【バック】キーなど
- メニューやウィンドウ、ダイアログボックス、ボタン、タブなどを「[ ]」で表記しています。
  例: **1. デスクトップの[ホストメニュー表示タグ]をタップする。**
  ホストメニューが表示されます。
- 項目やチェックボックス、ラジオボタンなどを「「」」で表記しています。
  例:「用紙検出」、「会議接続IDによる確認を行う」など
- 本書では、タッチディスプレイリンクが次のフォルダーにインストールされている場合を例に説明します。
  異なる場合は、必要に応じて読み替えて操作してください。
  C:¥Program Files¥SHARP¥Touch Display Link （デフォルト）
- 本書に記載されている画面サンプルや操作手順は、1つの例です。
  お使いのディスプレイや画面の設定、OSのバージョンなどによって内容が異なる場合があります。本書では、Windows 7 を例に記載しています。
- Windows、Android、iOSの基本的な操作は説明していません。
- 本書では「microSDメモリーカード」および「microSDHCメモリーカード」の名称を、「SDカード」と省略しています。
- 対応するAndroid端末、iOS端末を総称して「タブレット端末」と表記しています。
- 対応するインフォメーションディスプレイに接続し、本ソフトウェアをインストールしたコンピューターを「ホスト」と表記しています。

動作環境

インフォメーションディスプレイとインフォメーションディスプレイに接続したコンピューター、タブレット端末が必要です。
タブレット端末をネットワークに接続するため、無線LAN環境が必要です。

システム構成例



■ インフォメーションディスプレイ

当社製インフォメーションディスプレイ(2012年7月現在)
PN-L600B/ PN-L601B/ PN-L602B/ PN-L702B/ PN-L802B

■ コンピューター

下記の要件を満たすコンピューター

CPU	Celeron 1.6GHz または AMD Sempron 1.6GHz 以上。 Core2 Duo 2.8GHz または AMD Athlon II X2 2.8GHz 以上推奨
OS	Windows XP (32 ビット版/ 64 ビット版)、Windows Vista (32 ビット版/ 64 ビット版)、Windows7(32 ビット版/ 64 ビット版)
メモリ	2GB 以上
ハードディスク	空き容量 100MB 以上
CD-ROM ドライブ	インストール時に必要

ペンソフト関連機能を使用するには、ペンソフト バージョン2.5.2.4以降がインストールされている必要があります。

■ タブレット端末

Android端末(2012年7月現在)
当社製タブレット RW-T107*1, RW-T110*1, EB-W700G*1, EB-A71GJ-B*1, JL-T100*2
(Android 2.3以降、日本語環境)
＊1:スキャンバイカメラ機能対応機種
＊2:シングルタッチ機。デュアルタッチの操作はできません。

※SDカードをセットしてください。
SDカードがセットされていない状態では、正しく動作しない場合があります。

iOS端末(2012年7月現在)
Apple製iPad, iPad2, iPad(第3世代) (iOS 5.0以降、日本語環境)

■ 無線LAN環境(Wi-Fi)

無線LAN接続が可能なローカルネットワークが必要です。
タブレット端末がローカルネットワークに接続できる状態にしてください。
設定については、お使いのタブレット端末やアクセスポイントの説明書をご確認ください。

ご参考

- ホスト 1 台につき、同時に接続できるタブレット端末は最大 20 台です。
  ネットワークの環境などにより、接続可能台数が少なくなる場合があります。
- 本アプリケーションの動作中に、タブレット端末のロックやホームボタンを押したり、他アプリケーションの起動などを行って、本アプリケーションが待機状態になった場合、次のような動作となります。

  Android 端末

  実行中の処理を中止します。
  ファイルの送受信はバックグラウンドで処理します。
  再開するときは、再度接続してください。

  iOS 端末

  実行中の処理を中止します。
  ファイルの送受信は継続しますが、iOS がバックグラウンドで処理可能な時間 (最長 10 分) が経過すると、処理を中断します。
  再開するときは、再度接続してください。

インストールする

コンピューターの場合

管理者権限を持つユーザーで操作してください。

インストールには、ソフトウェアライセンス証書に記載されているライセンスコードが必要です。

1. すべてのアプリケーションソフトを終了する。

2. 付属の CD-ROM をコンピューターの CD-ROM ドライブにセットする。

3. 「コンピューター」の CD-ROM を開く。

4. 「TouchDisplayLink」フォルダーをダブルタップする。

5. セットアッププログラム「Setup.exe」をダブルタップする。

6. 以降、画面の指示に従って操作する。
   - 「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、[はい]（または [許可]）をタップしてください。
   - セキュリティの警告画面（発行元を確認できませんでした。）が表示されたら、[許可] をタップしてください。
   - コンピューター起動時に本アプリケーションを自動起動しない場合は、「タッチディスプレイリンクを自動起動する」のチェックを外してください。

Android端末の場合

Google Playからアプリケーションのダウンロードおよびインストールを実行します。

ご参考

- お使いの Android 端末に付属の説明書も併せてお読みください。

1. ［Google Play］または [Play ストア] をタップする。

   詳細画面が表示されたら、機能やデベロッパーなどそのアプリケーションに関する詳細情報を確認します。

2. 検索窓をタップし、「タッチディスプレイリンク」と入力して［検索］をタップする。

3. 検索結果に表示された［タッチディスプレイリンク］をタップする。

4. ［ダウンロード］をタップする。

5. アプリケーションが必要とするセキュリティ権限に同意する場合は［同意してダウンロード］をタップする。

   ダウンロードが開始されます。

iOS端末の場合

App Storeからアプリケーションのダウンロードおよびインストールを実行します。

ご参考

- お使いの iOS 端末に付属の説明書も併せてお読みください。

1. ［App Store］をタップする。

2. 検索窓をタップし、「タッチディスプレイリンク」と入力して［検索］をタップする。

3. 検索結果に表示された［タッチディスプレイリンク］をタップする。

4. ［無料］というアイコンをタップする。

   インストールが始まります。

アプリケーションを起動する

コンピューター

通常、コンピューターを起動すると、自動的に起動します。

ご参考

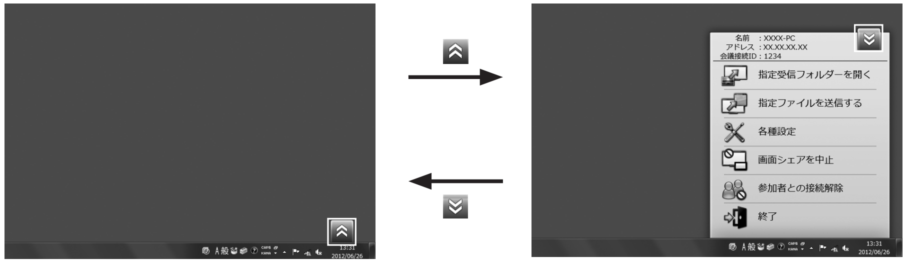
手動で起動する場合は、以下の方法で起動してください。

－デスクトップの「タッチディスプレイリンクのショートカット」（ ）をダブルタップする。

－Windows タスクバーの［スタート］ボタンから［すべてのプログラム］－［SHARP タッチディスプレイリンク］－［タッチディスプレイリンク］の順にタップする。

1．デスクトップの［ホストメニュー表示タグ］ をタップする。

ホストメニューが表示されます。



ホストメニューは、ホストの操作を行うための画面です。(8ページ)

ご参考

- 初回起動時に、「このプログラムの機能のいくつかが Windows ファイアウォールでブロックされています」旨のメッセージが表示された場合は、「アクセスを許可する」を選択してください。
- ホストメニュー表示タグは、ドラッグで移動することができます。

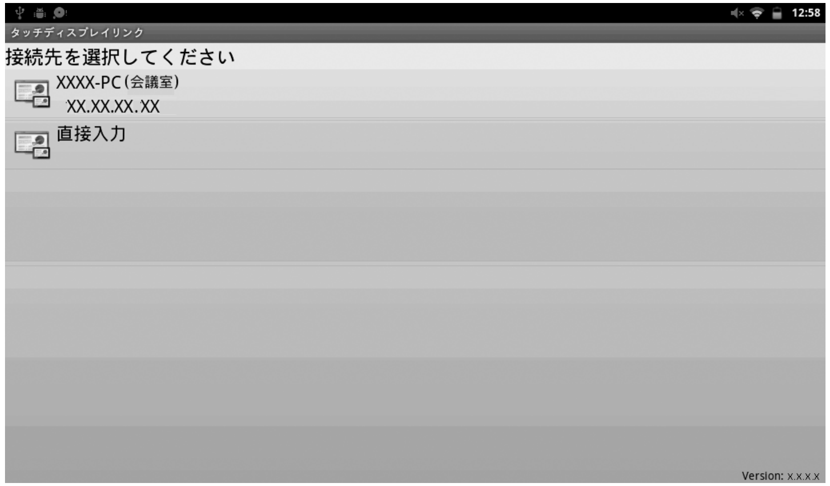
タブレット端末

ご参考

- お使いのタブレット端末に付属の説明書も併せてお読みください。

1．［タッチディスプレイリンク］をタップする。

タッチディスプレイリンクが起動し、同じネットワーク上に接続されているホストの一覧が表示されます。



2．接続するホストをタップする。

手動でホストの IP アドレスを指定するときは、［直接入力］をタップする。

ログイン情報の入力画面が表示されます。

3．ログイン情報を入力する。



①接続先
手順2でホストを選択した場合は、入力しません。
手順2で［直接入力］を選択した場合は、接続するホストのIPアドレスを入力します。

②名前
ユーザー名を入力します。（半角12文字（全角6文字）以内）
入力した名前は、ホスト(インフォメーションディスプレイ)に表示されます。

③次回から自動で接続する
次回起動時も同じ接続先へ自動的に接続する場合はチェックします。
チェックすると、[タッチディスプレイリンク]をタップするだけで自動的に接続されます。

④アイコン
ログイン時、ホスト(インフォメーションディスプレイ)に表示される画像を設定します。
画像を変更する場合は、アイコンをタップして画像を選択してください。

4．設定が終わったら、［接続］をタップする。

タブレット端末の基本画面が表示されます。（9 ページ）

ご参考

- 会議接続 ID による認証を設定している場合は、会議接続 ID 入力画面が表示されます。ホストの「会議接続 ID による確認を行う」で設定した会議接続 ID を入力してください。（23 ページ）
- 自動接続を解除する場合は、自動接続後次のようにしてください。

① [メニューーオープン] － [会議から退出] をタップする。

② [はい] をタップし、接続をいったん切断する。

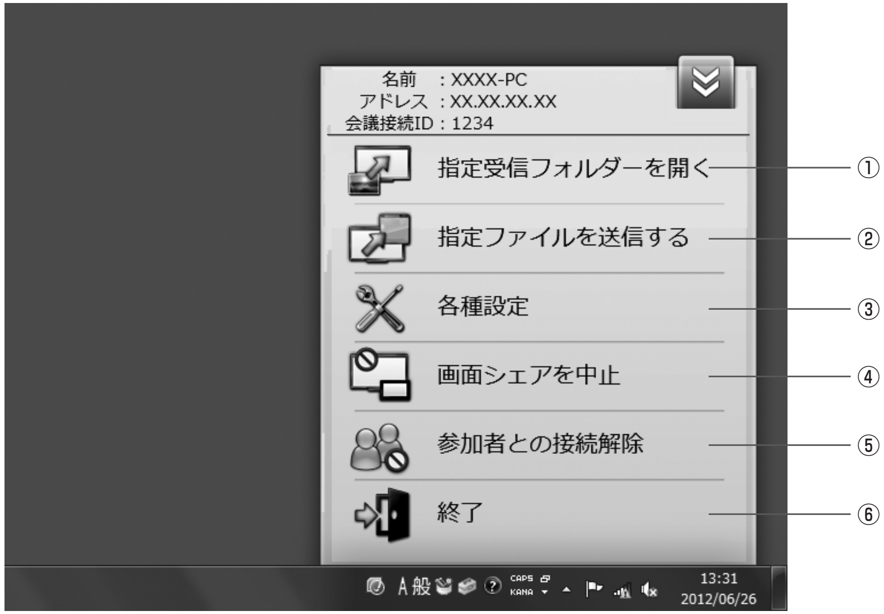
③ [メニューーオープン] － [会議に参加] をタップし、自動接続を解除する接続先を選択する。

④「次回から自動で接続する」のチェックを外す。

⑤ [接続] をタップし、再接続する。

画面の見かた

コンピューターの基本画面（ホストメニュー）



①指定受信フォルダーを開く
タブレット端末から受信したファイルを格納するフォルダーを開きます。

②指定ファイルを送信する
タブレット端末へファイルを送信します。（13ページ）

③各種設定
ホストの動作設定を行います。（23ページ）

④画面シェアを開始(中止)
ホストに接続されているインフォメーションディスプレイの画面をタブレット端末に表示させることができます。（18ページ）
表示可能な状態では[画面シェアを中止]が表示されます。タブレット端末に表示させない場合は、[画面シェアを中止]をタップします。

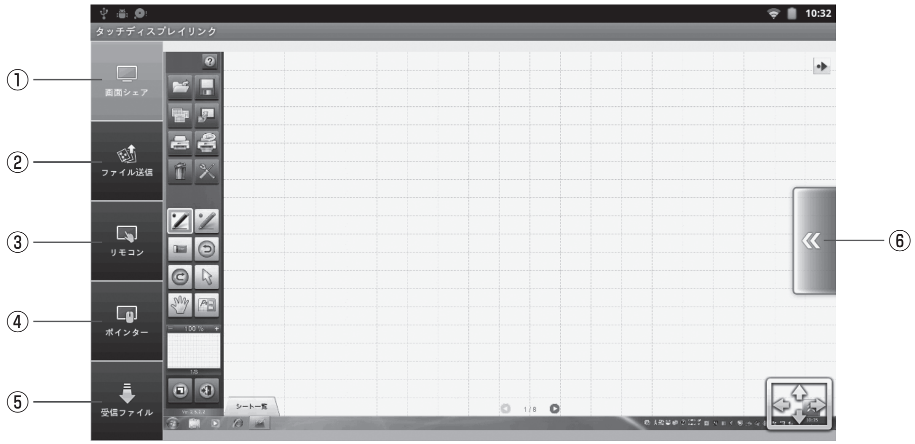
⑤参加者との接続解除
接続中のすべてのタブレット端末との接続を強制的に切断します。

⑥終了
ホストアプリケーションを終了します。

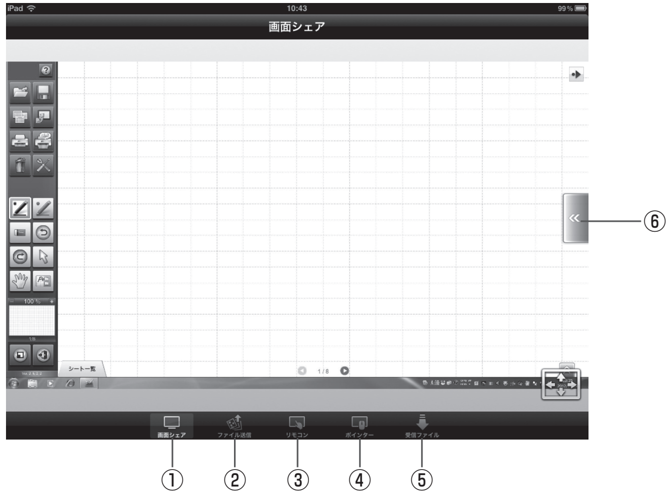
ホストメニュー右上の[ホストメニュー非表示タグ] をタップするとホストメニューが閉じます。もう一度[ホストメニュー表示タグ] をタップすると、ホストメニューが開きます。

タブレット端末の基本画面

Android端末



iOS端末



①画面シェア
ホスト側の画面をタブレット端末の画面に表示します。（18ページ）

②ファイル送信操作
タブレット端末のファイルをホストへ送信します。（14ページ）

③リモート操作（ペンソフト操作モード）
ホスト上のペンソフトをタブレット端末から操作します。(10ページ)

④リモート操作（ポインターモード）
ホスト上のポインターをタブレット端末から操作します。(11ページ)

⑤受信ファイル操作
ホストからタブレット端末へ送信されたファイルを操作します。（19ページ）

⑥メニューオープン／クローズ
各機能のメニューが表示されます。

はじめてお使いのときは、各機能のボタンをタップすると操作ガイドが表示されます。
画面をタップすると操作ガイドを閉じます。
もう一度操作ガイドをご覧になる場合は、[メニューオープン]－[操作ガイド]をタップしてください。

インフォメーションディスプレイをタブレット端末で操作する

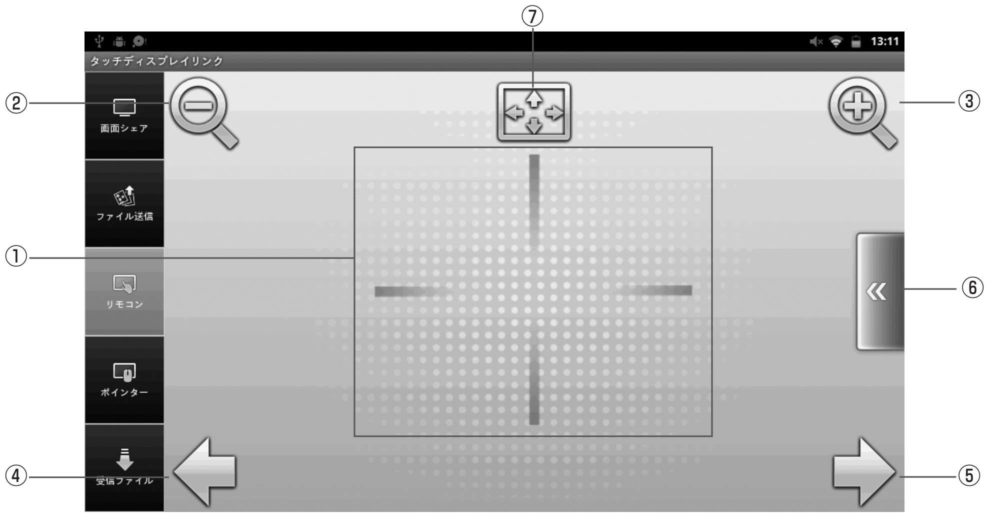
ホストをタブレット端末から操作することができます。

■ リモート操作（ペンソフト操作モード）

ホストのペンソフトをタブレット端末から操作できます。

1．タブレット端末の基本画面で [リモコン] をタップする。

ペンソフト操作モード画面が表示されます。



①リモート操作領域
シートを拡大表示している際、この領域をドラッグして画面をスクロールします。

②画面縮小
表示中のシートを縮小表示します。

③画面拡大
表示中のシートを拡大表示します。

④前シート表示
前のシートを表示します。
最初のシートを表示しているときはタップできません。

⑤後シート表示
次のシートを表示します。
最後のシートを表示しているときはタップできません。

⑥メニューオープン／クローズ
リモート操作機能画面のメニューを表示／非表示にします。（12ページ）

⑦画面等倍表示
表示中のシートの拡大率を100%に戻します。

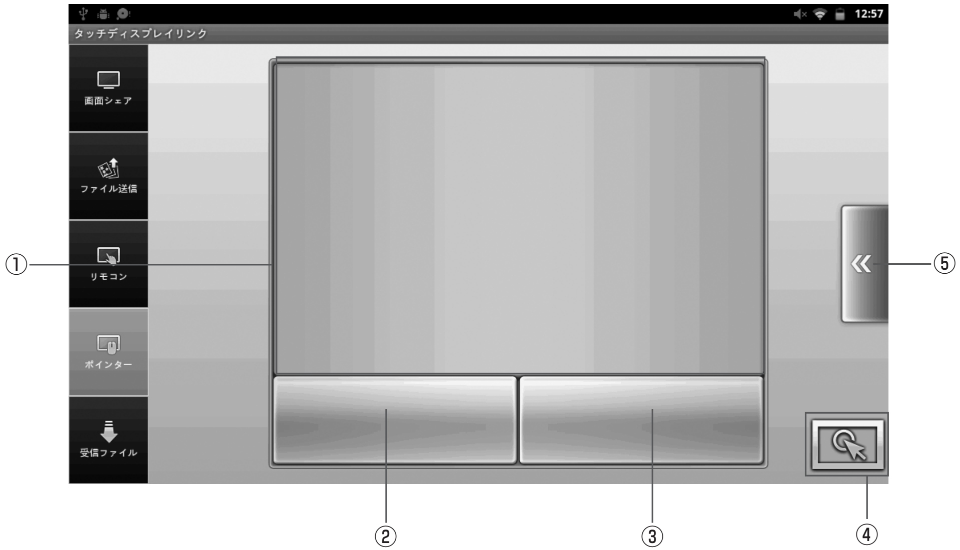
ご参考

- ホストの「ペンソフトのリモート設定」（23 ページ）で「1 台の端末からのリモート操作を許可する」が選択されている状態で、他のタブレット端末がリモート操作している場合は操作できません。
  メニューの「操作権取得」をタップしてください。（12 ページ）
- ホストの「ペンソフトのリモート設定」（23 ページ）で「リモート操作を許可しない」が選択されている状態では、リモート操作をすることはできません。

■ リモート操作（ポインターモード）

1．タブレット端末の基本画面で［ポインター］をタップする。

ポインターモードになり、インフォメーションディスプレイに表示されているポインターをタブレット端末から操作できます。



①リモート操作領域
この領域をドラッグしてインフォメーションディスプレイ上のポインターの表示位置を移動させます。

②左クリック
ホスト（インフォメーションディスプレイ）のポインターの位置でマウスの左クリック操作ができます。

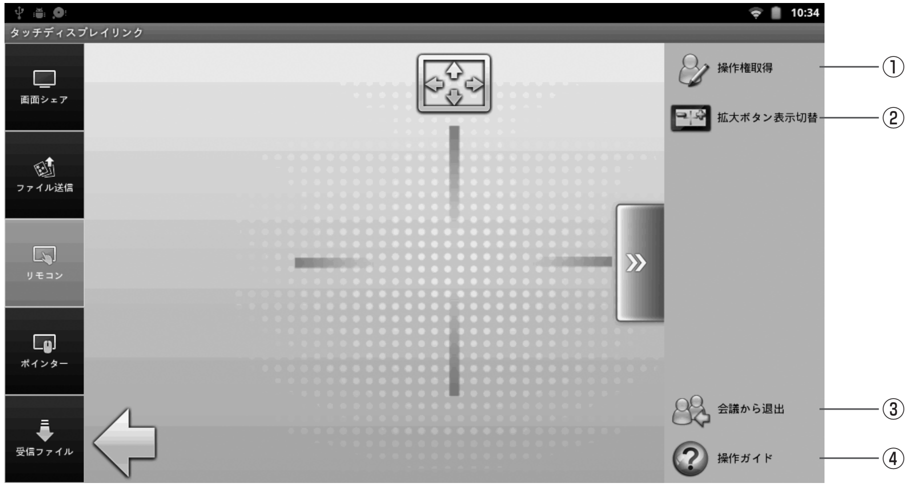
③右クリック
ホスト（インフォメーションディスプレイ）のポインターの位置でマウスの右クリック操作ができます。

④強調操作
ホスト（インフォメーションディスプレイ）のポインターを強調表示します。

⑤メニューオープン／クローズ
リモート操作画面のメニューを表示／非表示にします。（12ページ）

■ リモート操作時のメニューについて

メニューを表示するときはリモート操作の[メニューオープン]をタップします。



①**操作権取得／解放（ペンソフト操作モードのみ）**

ホストのリモート操作権限を取得します。
既に操作権を取得している場合は、[操作権解放] が表示されます。
操作権を解放するときにタップします。
ホストの「ペンソフトのリモート設定」(23ページ)で「1台の端末からのリモート操作を許可する」が選択されている場合に使用します。

②**拡大ボタン表示切替（ペンソフト操作モードのみ）**

画面拡大･画面縮小ボタンの表示／非表示を切り替えます。

③**会議に参加／会議から退出**

アプリケーションを起動したまま、ホストとの接続を切断する場合は[会議から退出]をタップします。
再び接続する場合は[会議に参加]をタップし、接続先を選択してください。（6ページ）

④**操作ガイド**

操作ガイドを表示します。（22ページ）

ファイルを送信する（コンピューター→タブレット端末）

ホストからタブレット端末へファイルを送信します。（容量30MB以下を推奨）
画像、ドキュメント、その他データファイルを送信することができます。

コンピューター側の操作

ホストから、タブレット端末へファイルを送信します。

1．ホストメニューで［指定ファイルを送信する］をタップする。

2．[ファイル選択] をタップして、送信するファイルを選択し、［開く］をタップする。
　または、送信するファイルをドラッグ＆ドロップする。



3．送信先のユーザーを選択する。

[全選択] をタップしたときは、すべての送信先のユーザーが選択されます。解除するには [全解除] をタップします。

4．［送信］をタップする。

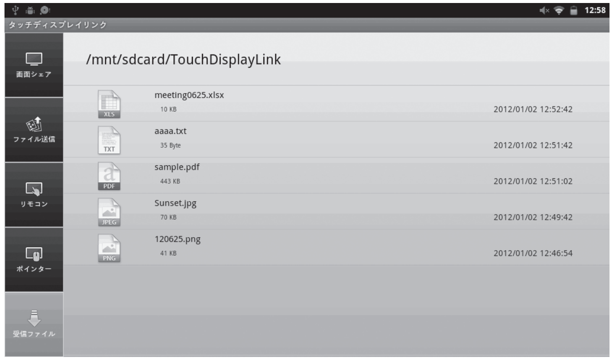
選択したファイルがタブレット端末へ送信されます。

タブレット端末側の操作

1．［受信ファイル］をタップする。

ホストから受信したファイルの一覧が表示されます。
ファイルを選択してください。

Android端末



iOS端末



ファイルを送信する（タブレット端末→コンピューター）

タブレット端末からホストへファイルを送信します。（容量30MB以下を推奨）
画像、ドキュメント、その他データファイルを送信することができます。

タブレット端末側の操作

1．タブレット端末の基本画面で［ファイル送信］をタップする。

2．画面右側の［メニューオープン］をタップする。

メニュー一覧が表示されます。



3．送信するファイルを選択する。

①画像を選択

タブレット端末に保存されている画像を選択します。

→画像を選択する（15 ページ）

②ファイルを選択

タブレット端末内に保存されているファイルを選択します。

→ファイルを選択する（16 ページ）

③カメラ

カメラを起動し、撮影したデータを画像として選択します。

→スキャンバイカメラ（15 ページ）

ファイルを選択すると、選択されたファイルが表示されます。
選択されたファイルを取り消すときは、[クリア] をタップします。

4．送信方法を選択し、送信する。（17 ページ）

ご参考

他のタブレット端末がホストにファイルを送信している間、そのホストにファイルを送信することはできません。

コンピューター側の操作

■「現在のページに貼付」で送信された場合

・タブレット端末より受信した画像が、ペンソフトのホワイトボードに貼り付けられます。

■「ペンソフトに送信」で送信された場合

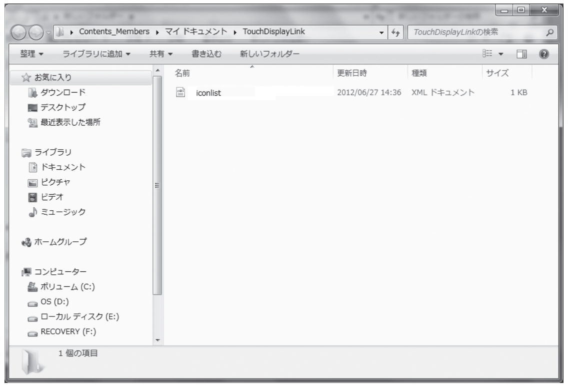
・タブレット端末よりデータを受信すると、ペンソフト（ホワイトモード）の「データ取り込み」（　）が点滅します。
・「データ取り込み」をタップすると、データが取り込まれます。

ご参考

・ペンソフト取扱説明書の「ドキュメントを画像で取り込む（ペンソフト取り込み用プリンタードライバー）」も併せてお読みください。
・タブレット端末のメニューにある「送信ファイル取込」をタップしても、データを取り込むことができます。

■「フォルダーに送信」で送信された場合

・ホストメニューの［指定受信フォルダーを開く］をタップするとタブレットから受信したファイルが格納されているフォルダーが開きます。



タブレット端末から送信するファイルを選択する

■画像を選択する

画像ファイルを、ホストに送信できます。

1．ファイル送信の画面から［メニューオープン］ー［画像を選択］の順にタップする。

2．画像を選択する。

Android 端末の場合は「ギャラリー」から画像を選択します。
iOS 端末の場合は「写真」から画像を選択します。
JPEG、PNG の場合は、画像のプレビューが表示されます。それ以外の画像ファイルは、アイコン 

が表示されます。（17 ページ）

ご参考

・画像を選択する操作については、お使いのタブレット端末の説明書をご覧ください。

■スキャンバイカメラ

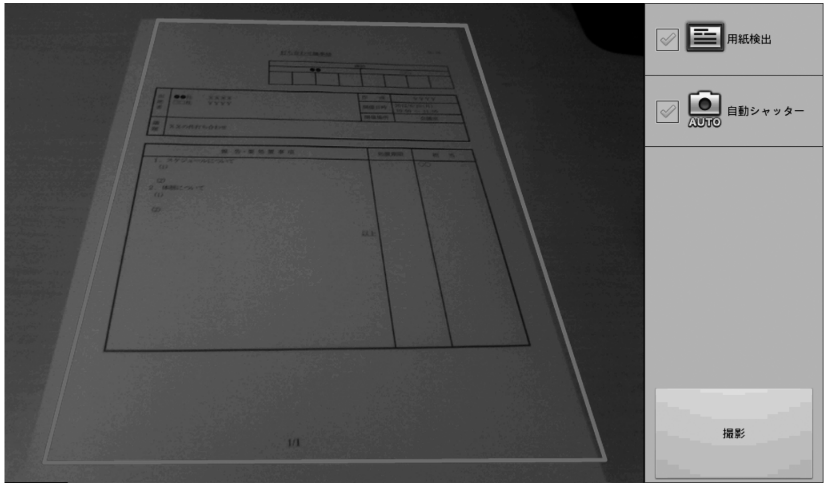
紙の資料などを撮影すると、紙の範囲を検出し、その範囲のみを画像とすることができます。

ご参考

・スキャンバイカメラに対応していない機種では通常のカメラが起動します。撮影した画像は、プレビュー領域に表示されます。（17 ページ）

1．ファイル送信の画面から［メニューオープン］ー［カメラ］の順にタップする。

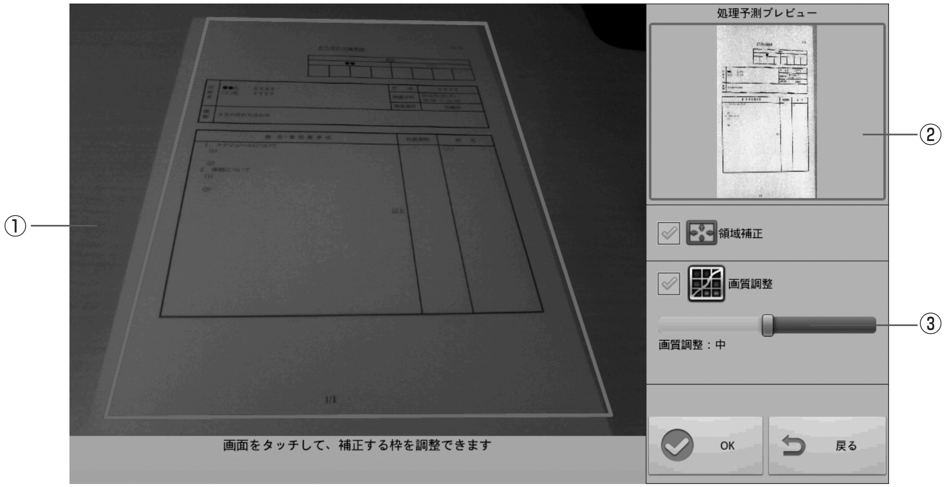
スキャンバイカメラが起動します。



2．［撮影］をタップする。

・「用紙検出」をチェックすると、画像内の用紙と認識している所にトリミング枠（紫色）が表示されます。
用紙の認識が成功すると画面右上の [？] が［OK］に変わります。
・「自動シャッター」をチェックすると、用紙の認識が成功した時に自動的に撮影します。
「用紙検出」を有効にしている場合のみ選択できます。

３．画像を補正する。



①元画像表示領域

補正前の元画像が表示されます。

「領域補正」が有効の場合は、用紙と認識した部分のトリミング枠（紫色）が表示されます。トリミング枠の範囲は、ドラッグして、変更することができます。

②補正後プレビュー表示領域

補正後の画像のプレビューが表示されます。

③画質レベル調整

「画質調整」が有効のとき、画質レベルが調整できます。

スライダーを左右にドラッグして、調整します。

４．［OK］をタップする。

画像のプレビューが表示されます。（17 ページ）

ご参考

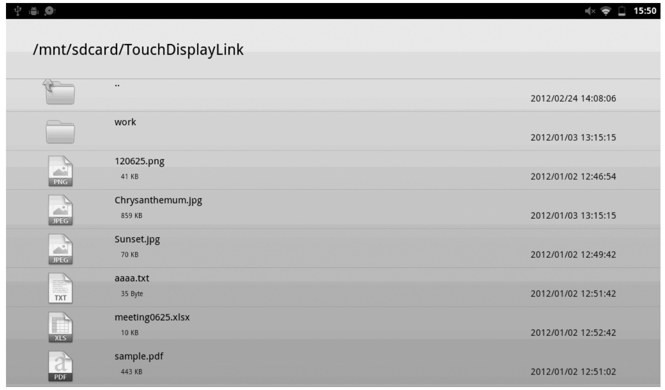
・撮影環境や原稿によっては、正しく補正できない場合があります。

■ファイルを選択する

タブレット端末に保存しているファイルを、ホストに送信できます。

１．ファイル送信の画面から［メニューオープン］ー［ファイルを選択］の順にタップする。

ファイルの一覧が表示されます。



２．ファイルを選択する。

・フォルダー（  ）をタップすると、そのフォルダー内のファイルの一覧が表示されます。

 をタップすると、上の階層のファイルの一覧が表示されます。

（いずれも Android 端末のみ）

・画像ファイル（JPEG、PNG）を選択した場合、画像のプレビューが表示されます。（17 ページ）

・画像ファイル（JPEG、PNG）以外を選択した場合、プレビュー表示領域にファイルのアイコンが表示されます。（17 ページ）

・タブレット端末に登録されていない拡張子の場合は、デフォルトのアイコン  が表示されます。（17 ページ）

選択したファイルを送信する

送信するファイルを選択すると､プレビュー画面が表示されます。



1．［メニューオープン］をタップする。

2．送信方法を選び、送信する。

①現在のページに貼付
選択した画像をペンソフトのホワイトボードの現在表示されているシートに貼り付けます。

②ペンソフトに送信
選択したファイルをプリンターに印刷したときと同様の画像としてペンソフトのホワイトボードに取り込みます。

③フォルダーに送信
選択したファイルをホストの指定のフォルダーへ送信・保存します。

※ファイルの種類により、送信できる方法が異なります。

現在のページに貼付	JPEG(.jpe, .jpeg, .jpg)、PNG(.png)
ペンソフトに送信	JPEG(.jpe, .jpeg, .jpg)、PNG(.png)、TIFF(.tif, .tiff)、PDF(.pdf)＊1、Excel(.xls, .xlsx)＊2、Word(.doc, .docx)＊2、PowerPoint(.ppt, .pptx)＊2
フォルダーに送信	全種類(ファイルによっては送信できないものがあります。)

＊1: ホストに Adobe Reader がインストールされている必要があります。

＊2: ホストに Microsoft Office がインストールされている必要があります。
パスワード付きのファイル、マクロ付きのファイルは正しく動作しません。

ご参考

- プレビュー画面に表示されている画像を上フリックすると、「現在のページに貼付」で送信することができます。
- 「シェイクによるファイル送信を有効にする」がチェックされている場合、プレビュー画面でタブレット端末本体を軽く振ると、「現在のページに貼付」で送信することができます。
※タブレット端末を落とさないようご注意ください。
- ホストの「ファイルを受け付ける」がチェックされていない場合は、送信できません。
- 画像の解像度が大きい場合、ペンソフトの動作が重くなることがあります。
- PDF ファイルをペンソフトに送信するときは、Adobe Reader の使用許諾契約やダイアログが表示されないようにしてください。表示されると正しく動作しません。

ご注意

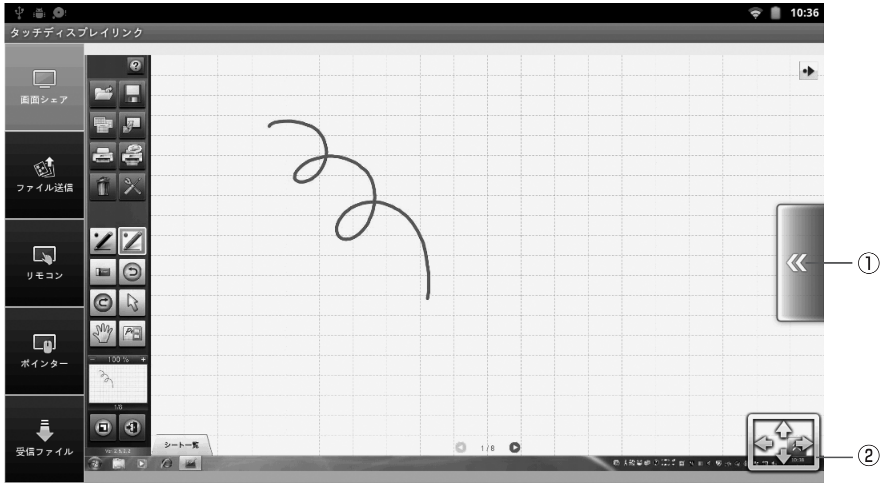
- 「デバイスとプリンター」にある「ペンソフトへ送信」は改名しないでください。
名前を変えると、正しく動作しない場合があります。

画面の表示を同期する

会議に参加中かつ、ホスト側で画面シェアが許可されている場合にホスト側の画面をタブレット端末の画面に表示できます。

1．タブレット端末の基本画面で、[画面シェア] をタップする。

インフォメーションディスプレイの画面が、タブレット端末に表示されます。



ピンチイン/ピンチアウトで画面を拡大/縮小できます。
ドラッグで画面をスクロールできます。

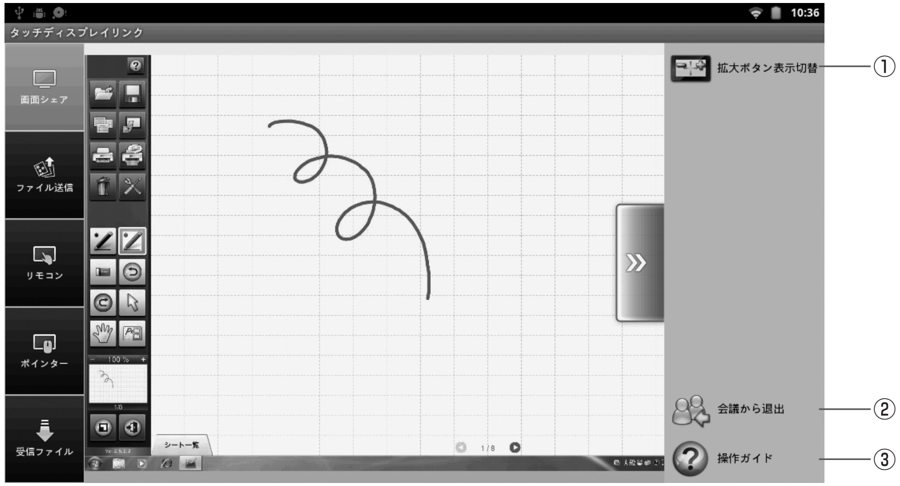
①**メニューオープン／クローズ**
画面シェア画面のメニューを表示／非表示にします。

②**画面Fit**
拡大／縮小した画面を元の大きさに戻します。
画面全体が、アスペクト比を維持した状態で表示されます。

ご参考

・ホストのホストメニューで「画面シェアを中止」が選択されている場合は、画面表示は同期されません。

画面シェア画面の[メニューオープン]をタップすると、次のような操作ができます。



①**拡大ボタン表示切替**
画面拡大･画面縮小ボタンの表示／非表示を切り替えます。

②**会議に参加／会議から退出**
アプリケーションを起動したまま、ホストとの接続を切断する場合は[会議から退出]をタップします。
再び接続する場合は[会議に参加]をタップし、接続先を選択してください。(6ページ)

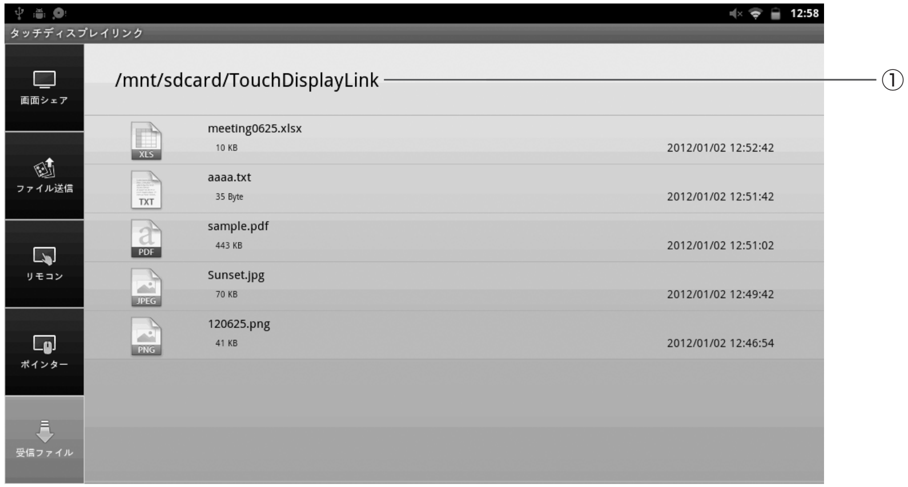
③**操作ガイド**
操作ガイドを表示します。(22ページ)

ファイル操作

ホストから受信したファイルを操作します。
Android端末は、SDカードのダウンロードフォルダー内にあるファイルを操作します。
iOS端末は本体メモリに保存されたファイルを操作します。

1.［受信ファイル］をタップする。

ホストから受信したファイルの一覧が表示されます。



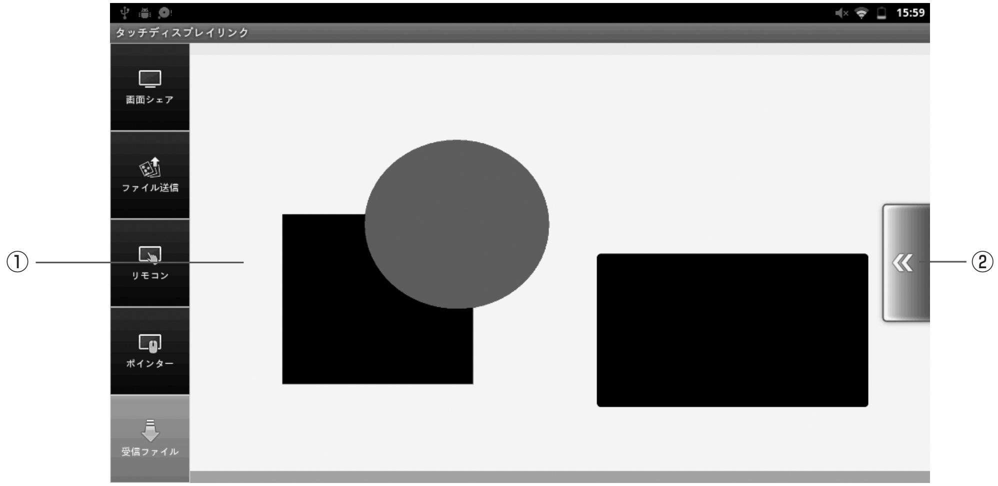
①カレントフォルダー表示領域
ファイルのディレクトリパスを表示します。

ご参考

・タブレット端末に登録されていない拡張子の場合は、デフォルトのアイコン 

が一覧に表示されます。

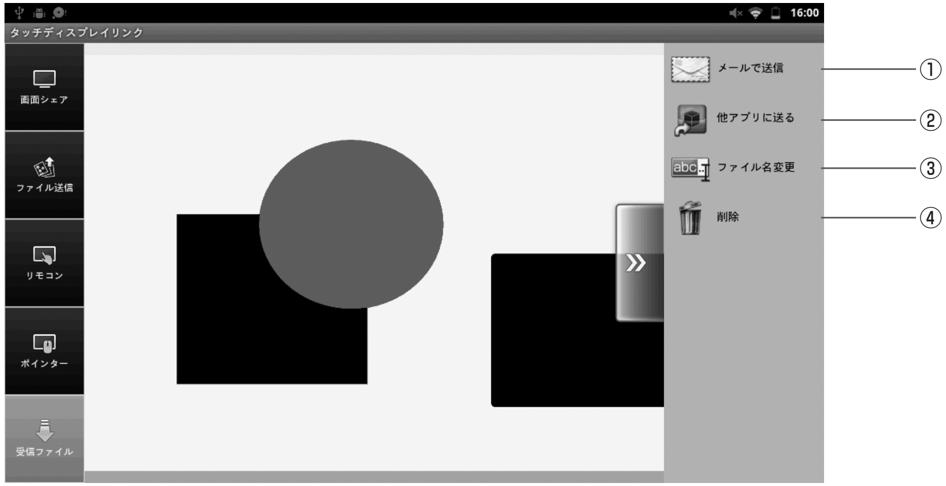
2. ファイルを選ぶ。



①プレビュー領域
選択したファイルのプレビューが表示されます。
ピンチイン／ピンチアウトの操作で画面を拡大／縮小します。
プレビューが表示できない場合はデータの種類ごとのアイコン画像が表示されます。
Android端末でプレビューが表示できるのは、JPEG、PNGです。
iOS端末でプレビューが表示できるのは、JPEG、PNG、TIFF、PDF、Excel(.xls、.xlsx)、Word(.doc、.docx)、PowerPoint(.ppt、.pptx)です。(レイアウトが正しく表示されない場合があります。)
②メニューオープン／クローズ
プレビュー画面のメニューを表示／非表示にします。(20ページ)

3.［メニューオープン］をタップする。

ファイル操作メニューが表示されます。



①メールで送信
選択したファイルをメールに添付します。（右記）

②他アプリに送る
選択したファイルを指定のアプリケーションで表示します。（21ページ）

③ファイル名変更
選択したファイルのファイル名を変更します。（21ページ）

④削除
選択したファイルを削除します。（21ページ）

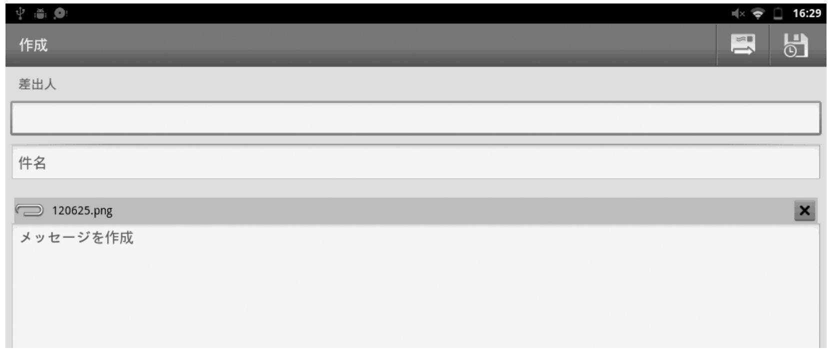
ご参考

・ファイル一覧でファイル名を長押ししてポップアップメニューを表示し、上記の操作をすることもできます。（Android 端末のみ）

■メールで送信する

選択したファイルをメールに添付して送信します。
タブレット端末にインストールされているメールアプリケーションが起動します。

1．ファイル操作画面から［メニューオープン］－［メールで送信］の順にタップする。



2．必要事項を入力し、メールを送信する。

・メールの送信方法については、お使いのタブレット端末に付属の説明書をご覧ください。

ご参考

・複数のアプリケーションをインストールしている場合は、「アプリケーションを選択」が表示されることがあります。

■アプリケーションに送る

選択したファイルをアプリケーションで開きます。

1．ファイル操作画面から［メニューオープン］－［他アプリに送る］の順にタップする。

ファイルが複数のアプリケーションで開くことができる場合は、「アプリケーションを選択」が表示されます。
アプリケーションを選択してください。



ご参考

・お使いのタブレット端末にインストールされているアプリケーションの種類により、表示されるアプリケーションは異なります。

■ファイル名を変更する

選択したファイルの名前を変更します。

1．ファイル操作画面から［メニューオープン］－［ファイル名変更］の順にタップする。



2．「ファイル名」入力欄のファイル名を変更する。

3．［はい］をタップする。

■ファイルを削除する

選択したファイルを削除します。

1．ファイル操作画面から［メニューオープン］－［削除］の順にタップする。



2．［はい］をタップする。

操作ガイドを見る

操作ガイドを表示します。

1．［メニューオープン］をタップする。

2．［操作ガイド］をタップする。



画面を閉じるには、画面をタップします。

ホストの設定をする

ホスト名、通信、セキュリティ関連、ファイル受信時の動作などを設定することができます。

ご参考

・ネットワーク管理者に確認の上、設定してください。

1．デスクトップ画面の［ホストメニュー表示タグ］をタップする。

ホストメニューが表示されます。

2．［各種設定］をタップする。

設定画面が表示されます。



設定画面では、次のような設定ができます。

①名称
ホストの名前を設定します。(全角、半角共に50文字以内)
ログイン時、タブレット端末に表示される名前となります。

②場所
ホストの場所を設定します。(全角、半角共に50文字以内)
入力内容はタブレット端末のログイン画面に表示されます。

③ホストポート自動設定
TCP/UDPポート
通信で使用するポート番号を設定します。
通常、「ホストポート自動設定」をチェックしてください。ポート番号を自動的に設定します。
任意のポート番号を設定する場合は、「ホストポート自動設定」のチェックを外し、「TCP/UDPポート」にポート番号(0〜65535)を入力してください。

④ファイル受信時のアニメーション
ファイル受信時のアニメーションを利用する／しないを選びます。

⑤会議参加時のアニメーション
会議参加時のアニメーションを利用する／しないを選びます。
コンピューターの動作が遅い場合は、「アニメーションを利用しない」を選択します。

⑥ファイル受信時に効果音を鳴らす
ファイル受信時に効果音を鳴らす場合はチェックします。

⑦ペンソフトのリモート設定
複数端末からのリモート操作を許可する
複数のタブレット端末から同時にリモート操作することができます。
1台の端末からのリモート操作を許可する
操作権を取得したタブレット端末のみリモート操作することができます。
リモート操作を許可しない
タブレット端末からリモート操作することはできません。

⑧自動起動する
コンピューターの起動時にタッチディスプレイリンクを自動起動する場合にチェックします。

⑨会議接続IDによる確認を行う
接続するタブレット端末を制限します。
会議接続IDによる確認を行う場合、「会議接続IDによる確認を行う」をチェックして会議接続IDを設定します。(半角英数字 8文字以内)

⑩画面シェア設定
画面シェアのとき、速度を優先させるか(画質低)、画質を優先させるか(速度遅)調整します。
スライダーを左右にドラッグして調整します。

⑪**ファイルを受け付ける**
タブレット端末からホストにファイルを送信させない場合は、チェックを外します。

⑫**ペンソフトに送ったファイルも保存する**
タブレット端末から「現在のページに貼付」「ペンソフトに送信」で送信されたファイルをホストで保存する場合は、チェックします。
チェックした場合は、「受信フォルダーの設定」で指定したフォルダーに保存されます。

⑬**受信フォルダーの設定**
「フォルダーに送信」を行う際、ホストで受信ファイルを保存するフォルダーを指定します。

⑭**シェルスクリプトの実行**
受信したファイルにシェルスクリプト処理を行うか設定します。
スクリプト処理を行う場合は、「シェルスクリプトの実行」をチェックして、スクリプトファイルを選択します。
お使いのコンピューターにより、保存先に入力できる文字数、ファイル名が異なります。
詳しくは、お使いのコンピューターの説明書をご覧ください。

⑮**バージョン**
本ソフトウェアのバージョンが表示されます。

⑯**ライセンス情報**
本ソフトウェアのライセンス情報が表示されます。

⑰**試用期間残り日数**
試用ライセンスで登録されている場合は、試用期間の残り日数が表示されます。

⑱**ライセンス登録**
試用ライセンスで登録し正式登録する場合は、ライセンスコードを入力します。

3.［設定を反映する］をタップする。

ご参考

・設定を中止する場合は、[キャンセル] またはをタップして設定画面を閉じてください。

アプリケーションを終了する

コンピューターの場合

1．デスクトップ上の［ホストメニュー表示タグ］をタップする。
　ホストメニューが表示されます。

2．［終了］をタップする。

Android端末の場合

1．２回【バック】キーを押す。

iOS端末の場合

1．【ホーム】キーを押す。

2．ホーム画面で【ホーム】キーを２回押す。
　画面下に動作中のアプリケーションが一覧表示されます。

3．[タッチディスプレイリンク] を長押しする。
　アイコンが小刻みに動きます。

4．左上の [−] をタップする。

アンインストールする

コンピューターの場合

ご参考

・管理者権限を持つユーザーで操作してください。

1．すべてのアプリケーションソフトを終了する。

2．［スタート］から［コントロールパネル］を選ぶ。

3．［プログラムのアンインストール］をタップする。

・アイコン表示（クラシック表示）では、［プログラムと機能］をダブルタップします。

4．［タッチディスプレイリンク］を選び、［アンインストール］をタップする。

5．以降、画面の指示に従って操作する。

ユーザーアカウント制御画面が表示されたら、［続行］をタップしてください。

これでアンインストールは完了です。

Android端末の場合

1．【メニュー】キーから、［設定］－［アプリケーション］－［アプリケーションの管理］の順にタップする。

2．アプリケーションのリストから［タッチディスプレイリンク］をタップする。

3．［アンインストール］をタップする。

iOS端末の場合

1．［タッチディスプレイリンク］を長押しする。

アイコンが小刻みに動きます。

2．左上の黒［×］をタップする。

確認ウインドウが表示されます。

3．［削除］をタップする。

商標について

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Excel、PowerPointは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Apple、App Storeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
  iPadは、Apple Inc.の商標です。
- Google、AndroidおよびGoogle Playは、Google Inc.の商標または登録商標です。
- Androidの商標は、Google Inc.のライセンスに基づき使用されています。
- Adobe、Acrobat、Readerはアドビシステムズ社の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- microSD/microSDHCはSDアソシエーションの商標です。
- iOSの商標は、Ciscoの米国およびその他の国のライセンスに基づき使用されています。
- Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- 本ソフトウェアはImageKit7の技術を使用しています。
  ImageKit7 Copyright © 2005 Newtone Corp.
- その他、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

シャープ株式会社

本　　　　　　　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
ビジネスソリューション事業推進本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

●住所などは変わることがあります。(2012.07)

PN-SL01 M JA12G(1)